

## ★ 操 作 方 法 ★

マンガのページの上でクリックすると次のページを表示します。右クリックすると前のページに戻ります。

※ Macintosh で、マウスに右クリックの設定をしていない方は、キーボードの「control」キーを押しながらマウスをクリックすると前のページに戻ります。

※ iPad では、上下スクロールでご覧いただけます。

# ミステブ・ナイト

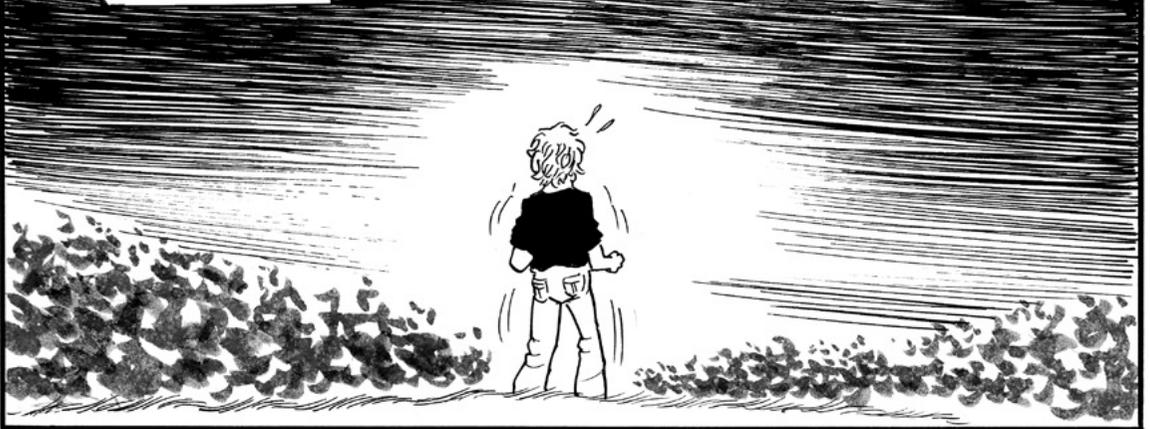
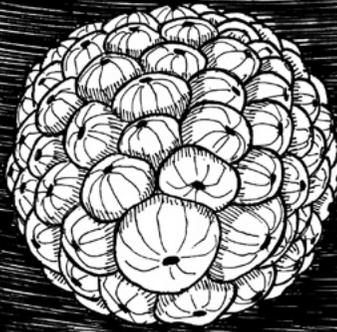
未来から来た人間？

ある真夏の夜  
謎の物体が  
僕の頭上に  
舞い降りてきた



たぐちえつお

その時僕の体は  
金縛りにあった  
かのように硬直し  
動けなかった

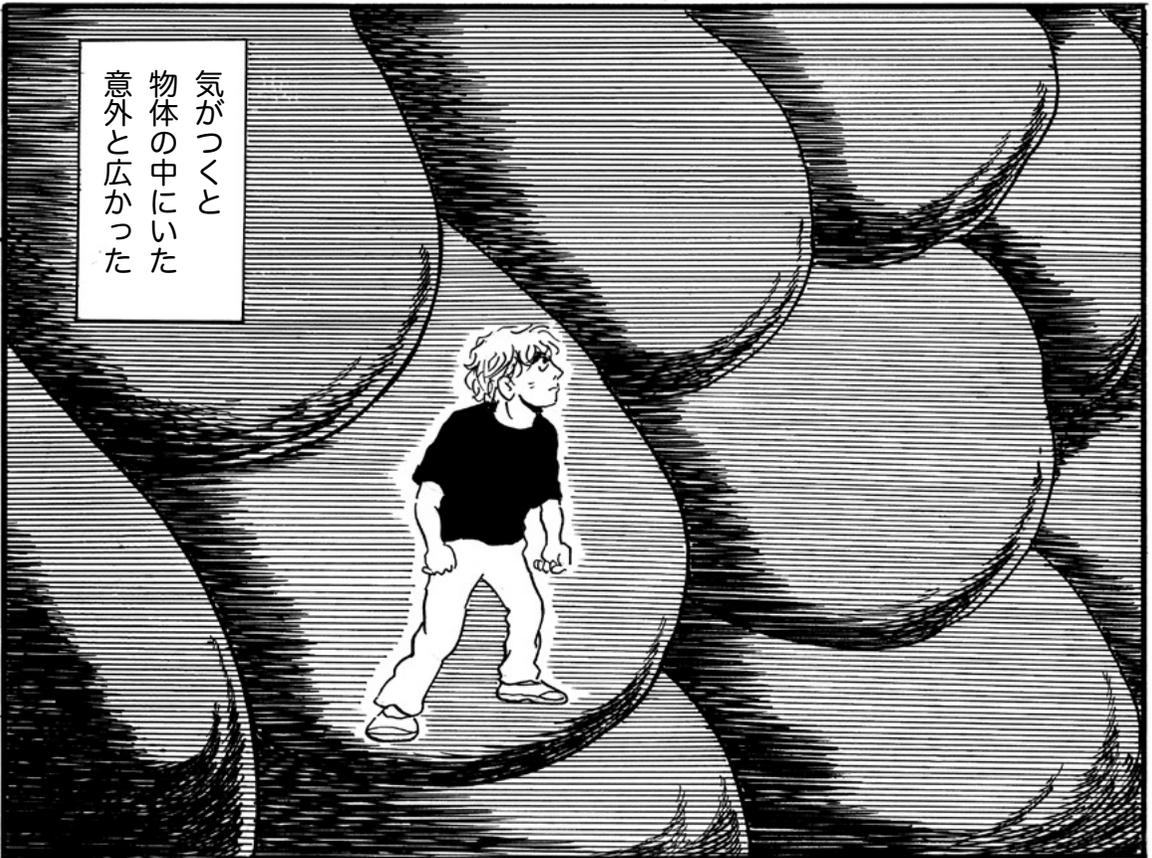


声も出な  
かった



目前まで  
迫ってきた

顔に覆いかぶさり  
息が出来なくなり  
気を失った



気がつくと  
物体の中にいた  
意外と広がった



電流が流れた  
ようなシヨックを  
受けた



僕は触れて  
みた

ブドウのフサの  
ような中に何か  
いるようだった



それはグロテスクな  
生き物だった



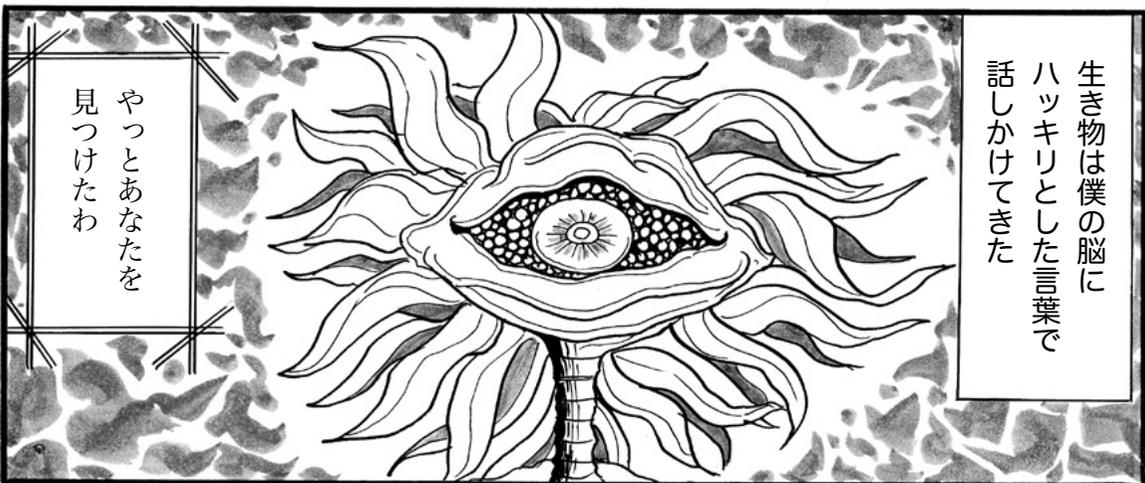
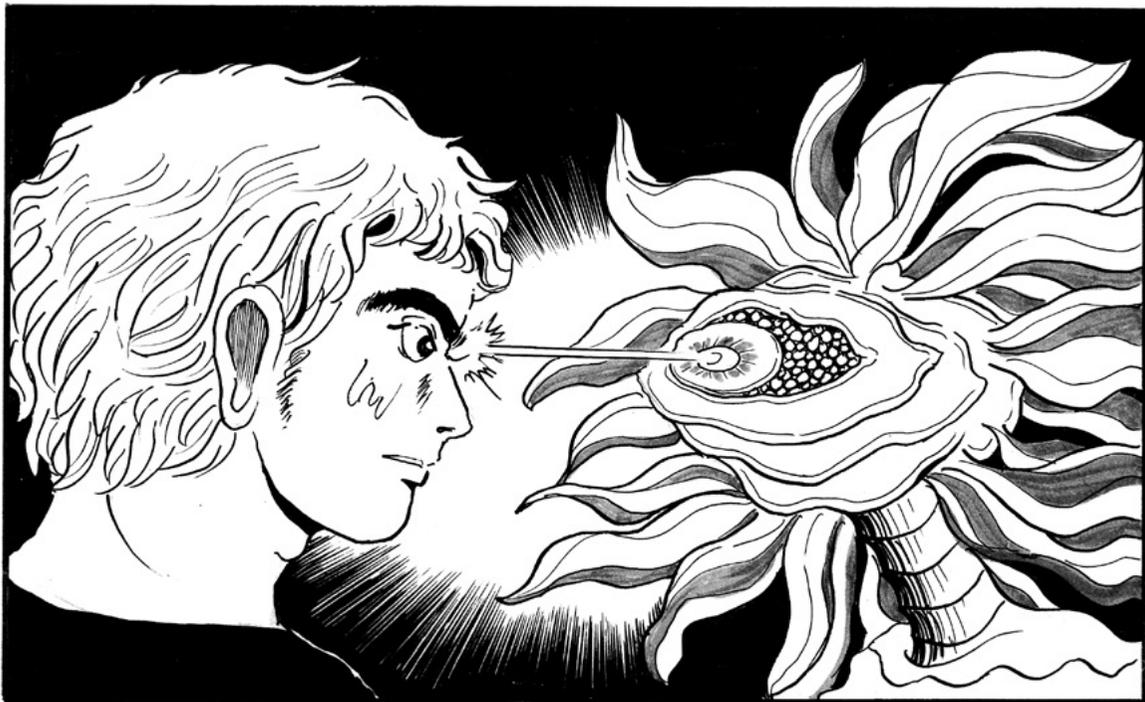
生き物は僕を  
凝視した



ぼんやりとだが  
何か近づいて  
くる気配を感じた



再び体が  
硬直した



生き物は僕の脳に  
ハッキリとした言葉で  
話しかけてきた

やっとあなたを  
見つけたわ



僕はグロテスクな  
生き物に向って  
無駄と思ったが  
念を送ってみた

おまえは  
誰 どこから  
来たのかと

すると答えて  
きた

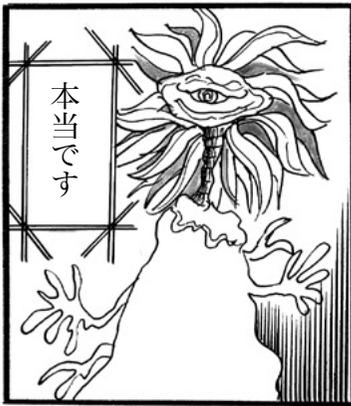
私は未来の  
人間の成れの  
果てです

？  
僕は何を  
言っているのか  
理解できな  
かった

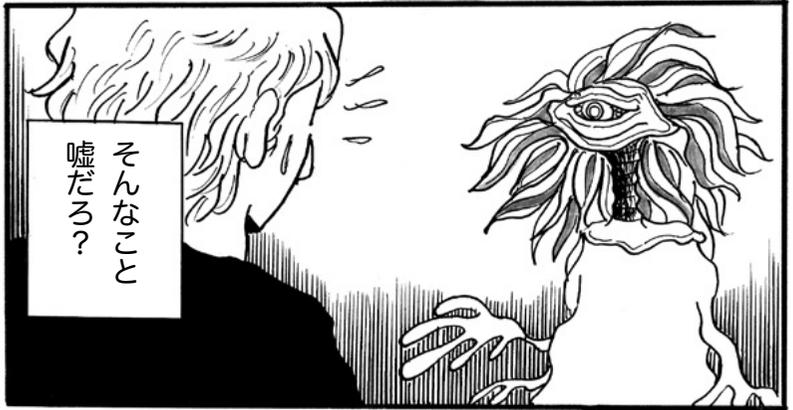
さらにグロテスクな  
生物は話しかけて  
きた

人間は長きにわたり  
おのれ達の欲の為に  
核兵器を使い  
殺りくを繰返した

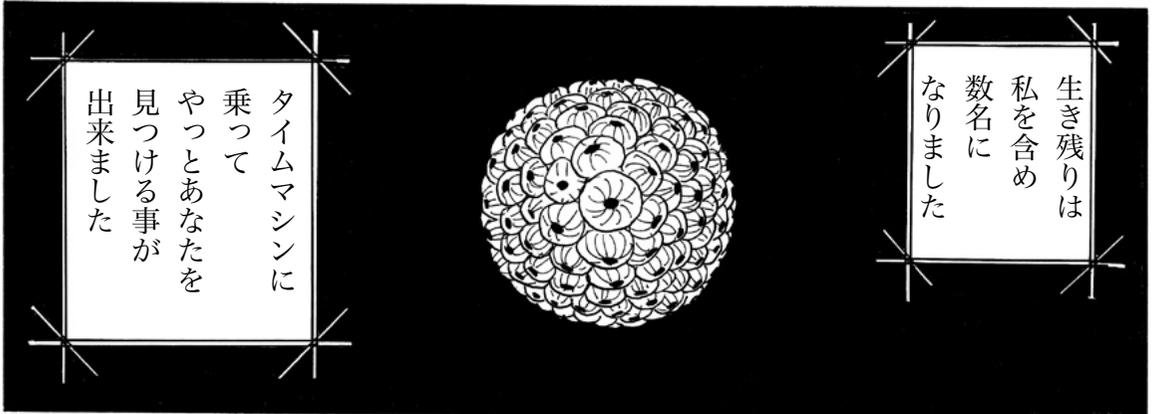
その挙句  
人間とはほど遠い  
私のような姿かたち  
になりました



本当です



そんなこと  
嘘だろ？



生き残りは  
私を含め  
数名に  
なりました

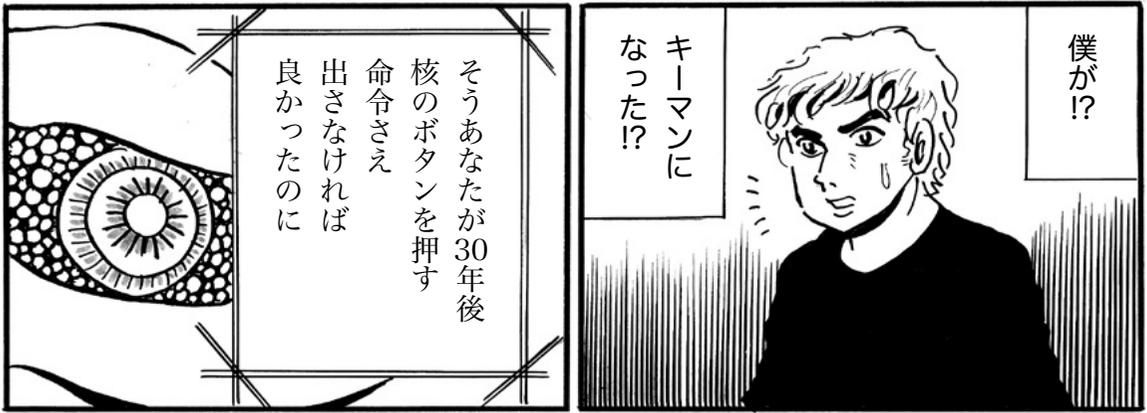
タイムマシンに  
乗って  
やっとあなたを  
見つける事が  
出来ました



それはあなたが  
将来 核戦争を  
阻止する立場の  
キーマンになった  
からです



どうして  
僕を!?



僕が!?

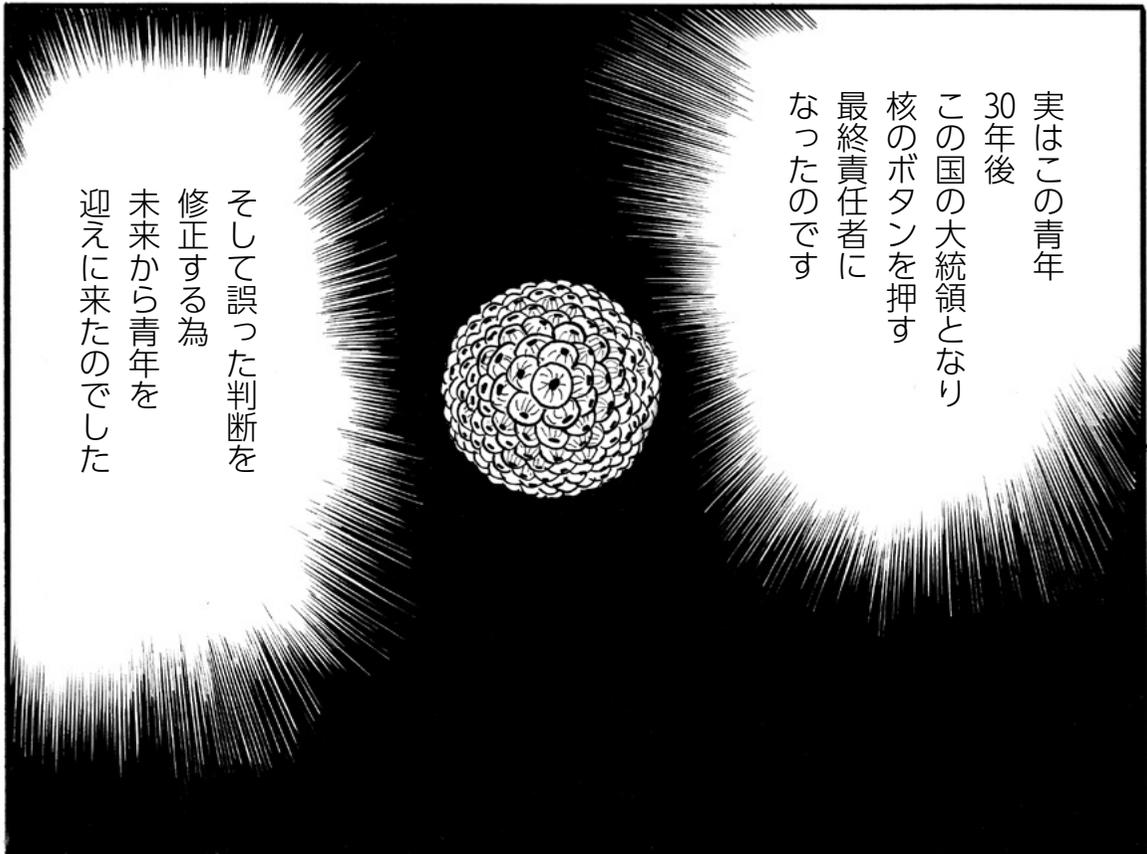
キーマンに  
なった!?

そうあなたが30年後  
核のボタンを押す  
命令さえ  
出さなければ  
良かったのに



さあ私と一緒に  
30年後の  
あなたの所へ行き  
核ボタンを  
押さないように  
するのです

30年後の  
僕の所へ?



実はこの青年  
30年後  
この国の大統領となり  
核のボタンを押す  
最終責任者に  
なったのです

そして誤った判断を  
修正する為  
未来から青年を  
迎えに来たのでした